

((様式1)票1 記入要領)

入 免 C

- 1 「学校コード」欄は、(別添)「学校コード一覧」によるコードを記入すること。
- 2 日本人学生分と私費外国人留学生分は別葉に作成し、「学生区分」欄には、次のコードを記入すること。
日本人学生の場合：「0」、私費外国人留学生の場合：「1」
- 3 「入学手続終了者数」欄は、受験機会の複数化により二つの国立大学学部合格した者で、一方の大学学部に入學手続を行った後にその入學を辞退し、入學手続の変更可能な期限までに他方の大学学部に入學手続を行った者については、前者の大学では人数から除き、後者の大学では人数に含めること。
- 4 「免除希望者数」欄は、各学校に対し、入學料の免除申請をした人数を記入すること。
- 5 「免除希望者数」、「免除者数」は、入學料免除取扱要領の 一の本文(経済的理由かつ学業優秀)及び同ただし書き(特別な事情による場合)に係る分の合計を「計」欄に、また、本文(経済的理由かつ学業優秀)に係る分を「経済的理由かつ学業優秀(内数)」欄に記入すること。
- 6 本票は、承認申請がない場合でも、「入學料」及び「入學手続終了者数」等該当のある欄を記入のうえ、4月30日(年度途中に入學の日がある場合には、当該入學の日の属する月の末日)までに必ず提出すること。
なお、(別添)「平成14年度学種調書」を添付すること。
- 7 受験機会の複数化に伴う入學料の免除については、記入を要しない。
- 8 「免除者数」欄には、文部科学省承認申請中の分は記入しないこと。
- 9 数字は、各欄ともカンマ「,」は記入せず、右詰とする。また、該当のない欄は空白にしておくこと。ただし、フロッピーディスクへ入力する際は、該当する学種の欄中に空白は作らず、0(ゼロ)を入力して必ずその学種の行を数字で連続させること。
- 10 該当のない学種については、「学種」欄を 線で消すこと。

例

大学院	修士	1	1	0	2	0	1												
-----	----	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

- 11 本票の作成に当たっては、様式をコピーして作成のうえ提出すること。(A4横長)